



カメラレポート

松田町から陸前高田市へ義援金 総額約30万円を町長から市長へ



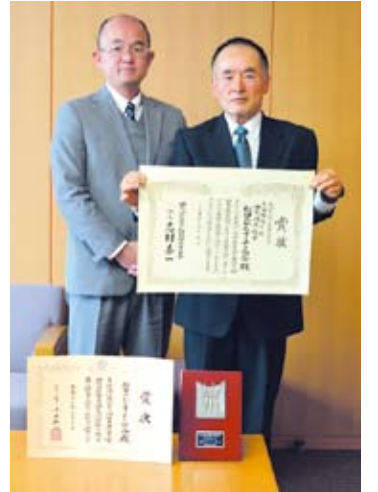
松田町は、これまで桜ライン311への義援金や奇跡の一本松義援金など、さまざまな形で継続的に陸前高田市を支援してきました。平成25年4月から役場庁舎内に設置した陸前高田市への義援金募金箱などに寄せられた義援金総額203,532円と町体育協会が平成25年度町民親睦スポーツ大会で募った義援金92,221円（合計295,753円）を2月25日（火）、本山博幸町長が戸羽太陸前高田市長を表敬訪問した際に、市長へ手渡しました。こうした陸前高田市への義援金は、同市内の被災者に対する生活支援として活用されます。今後は町民主体による心のケアに関する支援を行っていきたいと考えています。

がんばらない介護と 早めの老いじたく講演会



3月1日（土）、「女だけじゃダメなのよ、男も一緒に がんばらない介護と早めの老いじたく」をテーマとした男女共同参画講演会（講師・野原すみれさん、写真中央）を開催しました。介護の実体験に基づいた講演で、深刻な話になりがちなテーマにもかかわらず、参加していただいた方を逆に笑顔にするような会になりました。アンケートには、「介護に対する理解が深まった」、「これからの介護をしていく上での励みになった」などの声が寄せられました。

松田みかんオーナー組合 日本農業賞 受賞



松田みかんオーナー組合（井上栄一組合長）が3月3日（月）、第43回日本農業賞神奈川県審査会で「集団組織の部」最優秀と認められ、同部の神奈川県代表となり、同日、日本農業賞で“あすの農業の担い手”として評価され、優秀賞を受賞されました。受賞後、井上組合長が本山町長へ受賞報告に来庁されました（写真右）。



まつだ桜まつり 夜桜ジャズライブ開催



3月9日（日）に「甲能正隆&石井康二～夜桜ジャズライブ」がハーブ館3F カフェレストランRosemaryで開催されました。会場の外では桜がライトアップされ（写真右）、桜にまつわる曲などの演奏で立ち見客が出るほどにぎわいました。

第68回足柄上地区一周駅伝競走大会



南足柄市と足柄上郡5町から13チームが出場して2月23日（日）、足柄上地区一周駅伝競走大会が開催されました。松田町からは代表2チームがエントリーし、結果は総合7位と10位でした。
参加選手（出走順・敬称略）
松田町A 内田貴聡、後藤桃香、諸星駿、大館俊貴、内藤寛孝、早崎英幸、広瀬隆
松田町B 渡辺一志、柏木渚、大塚要輔、飯山恭充、佐藤淳一、星野泰斗、中津川樹生

川音川で流し雛



3月9日（日）、朴の花俳句会主催による流し雛俳句大会が行われました。今回で第13回を迎え、当日は暖かな陽気のなか、子どもたちの健やかな成長を祈る流し雛が川音川を彩りました。また、その様子を参加者が俳句に詠み、優秀作品の選考、表彰が行われました。（写真は流し雛を持つ姉妹と流し雛）

ふくしあったかフェスタ2014



松田小学校児童による手話コーラス

健康福祉センターでふくしあったかフェスタが3月9日（日）、開催されました。ステージでは、松田小学校の児童による手話コーラス、松田・寄中学校吹奏楽部の合同演奏などが行われ、室内では骨密度測定や血管年齢測定、脳年齢測定などが行われました。老人クラブ連合会による手作り作品や焼き芋、寄小学校3年生による手作りクッキーなど、各種団体による出店が並び、にぎわっていました。来年も開催されるので、まだ行ったことがない方は行ってみたいはいかがでしょうか。